

# 新花巻図書館整備特別委員会委員長報告

## 1 はじめに

花巻市は令和2年1月29日、新花巻図書館複合施設整備事業構想を発表されました。同構想は、建設場所をはじめ賃貸住宅との複合化や、50年の賃貸借による用地の確保などについて、市民の参画や、市民や市議会に対し説明会が開催されないまま策定されたものです。

新花巻図書館の整備は、新市建設計画に掲げられた重要な事業であり、生涯学習の拠点として多くの市民に利用される施設です。このような施設の整備に当たっては、花巻市まちづくり基本条例に基づき、市民参画の手順を外すことなく進めることが大切です。また、市議会は花巻市議会基本条例第13条の各号に定める事項を明らかにする責務があります。

以上のことから本市議会は令和2年3月18日、議長を除く全議員で構成する新花巻図書館整備特別委員会を設置し、市民に情報が適切に提供され、使い勝手がよく、真に喜ばれる図書館となるよう、その整備について議論を深め、調査検討を進めてきたところです。

## 2 審査及び調査研究経過

本委員会は、令和2年3月18日設置以来、これまで特別委員会を8回、4月21日に設置した小委員会を13回開催し、審査及び調査検討を進めてきました。小委員会では自由討議方式により多くの意見を出し合いながら方向性等を探り、これを特別委員会で議論し決定していくことを基本に審査を進めてきたところです。

この間、市当局に適宜出席を求め説明や考えを伺ったほか、6月には特別委員会の考えや市が早期に取り組むべき項目について、特別委員会意向書として議長を通じ市長に示しました。また、市民の意見を把握し反映していく必要があることから、8月に市内4会場で市民との意見交換会を開催し、併せてアンケート調査を行ったほか、花巻市立図書館協議会委員及び花巻市社会教育委員の皆さんとも意見交換を行ったところです。また、図書貸出冊数や利用者数が県内トップクラスにあり、高い評価を得ている一関図書館の視察を行いました。同図書館は「市民による市民のための図書館」を基本に据えて整備したとのことであり、機能・運営面や設備面、建物の構造など参考とすべき点が多数あったところです。

市民との意見交換会で寄せられた多数のご意見やアンケート調査の結果、さらに先進図書館の視察結果を踏まえ、9月定例会本会議において中間報告を行いました。市民への速やかな情報提供や新花巻図書館整備基本構想の忠実な反映、特別委員会意向書への対応など、市の一層の取り組みを促したところです。

このような経過を踏まえ、市では市民参画ガイドラインで示した基本計画の素案策定後に予定していた市民参画に加え、7月から10月にかけて高校生や20代の市民を対象にしたワークショップ、及び各種団体関係者や公募参加者によるワークショップを開催し、さらに、コロナ禍の影響により予定が変更になりましたが、素案策定前の段階において市民説明会を4会場延べ5回計画されるなど、市民の参画を得て素案づくりが進められています。市民説明会の資料についても、本特別委員会の意見を聴いて必要な修正が行われたところです。

また、議会が行った市民との意見交換会におけるアンケートや市民有志が行ったアンケート、市が開催したワークショップにおけるアンケート、それぞれの結果から、賃貸住宅との複合化は市民に望まれていないと判断され、これを見直すこととされるなど、市の対応には一定の評価ができるという状況へと変わってきています。

### 3 市への提言

以上のような経過を踏まえ、本特別委員会は、新図書館の早期整備は多くの市民が求めているものであること、基本計画の素案にこそ市民及び議会の意見が反映されるよう、時宜を逸することなく提言すべきであること等について意見の一致を見たことから、新花巻図書館が市民に愛され、市民の誇りとなる素晴らしい図書館が実現するよう、次のとおり提言し、市当局のなお一層の努力を求めます。

#### ① 建設場所について

新花巻図書館整備基本構想の建設場所に関する方針に基づき、都市機能誘導区域内へ整備することとし、市が提案する花巻駅周辺及びまなび学園周辺のいずれかとされたいこと。なお、決定に当たってはその経過及び理由を明確に示し、市民の理解が得られるよう努めること。

#### ② 建設用地について

建設用地は市有地とすること。借地に建設することにより将来にわたる財政負担と、土地利用上における権利関係の不安要素は避けるべきであること。

### ③ 複合施設について

図書館単独での整備を基本とすること。新花巻図書館整備基本構想に盛り込まれた市民のくつろぎと交流のスペースとして、飲食コーナーは図書館に必要な機能の一つとして位置づけ、整備を検討されたいこと。

以上のとおり、本特別委員会の審査の経過と結果を報告し提言を申し上げ、本特別委員会の使命を終えることとしますが、今後とも私ども議員は、市民の生涯学習の拠点としてより良い図書館となるよう、その責務を果たしていかなければなりません。また市当局においても新花巻図書館の機能及び適正規模、その他重要な要素について、花巻市まちづくり総合計画や人口ビジョン、地域防災計画、保健福祉総合計画など各種計画との整合性を図りつつ、次代を見越し、市民目線や障がい者への配慮を常に念頭に置かれ、柔軟に対応されるよう強く求めます。